

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 れもんkids		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 15日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 6日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画書の支援内容を個別支援や集団支援に活用している。	実施した支援の経過を終えるよう経過記録の確認やスタッフ間での評価を行っている。 個別療育を行った際には保護者様へお伝えできるようにSNSを活用している。	児童の強みを引き出し、やりたい事などの希望を取り入れていく。 保護者へも報告し評価を頂いていく。
2	お家と同じような作りで安心できる環境作りを意識している。	部屋があっても全体が見渡せるように構造を工夫している。 特性の構造化を意識しており何の部屋なのか視覚的にわかるように表示を行っている。	児童の特性に合わせて構造化を意識していく。 棚がいくつかあるが児童の目線に合わせて興味があるものが自分で取れるように配置を工夫する。
3	5領域を意識した活動プログラム作成や季節行事を積極的に行っている。	季節行事を取り入れたり、職員や友だちと遊べるように環境を整えている。放課後等デイサービスの児童との交流を楽しめるように工夫を行っている。	活動での評価を保護者様へフィードバックし相談援助を大切にしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様への説明等	開所して1年未満であるため保護者会や交流の機会を設けることができていない。	定期的に保護者会などの開催や事業所参観などを設けて児童の様子をみて頂く機会を設けていく。
2	専門的支援の定期化	言語聴覚士や作業療法士による支援のニーズが高いが不在となっている。	専門人材の配置と「専門的支援実施加算」を検討していく
3			